

第 161 回日本獣医学会学術集会を終えて（御礼）

清涼の候、皆様には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

去る平成 30 年 9 月 11 日から 13 日にかけて、つくば国際会議場にて開催いたしました第 161 回日本獣医学会学術集会は、1,500 名を超える会員・学生・非会員の方にご参加を頂き、盛会のうちに無事終了することができました。ご参加・ご支援を頂いた皆様に心より御礼申し上げます。

開催直前の週には、4 日に台風 21 号が関西地方に上陸し、さらに 6 日には北海道胆振東部地震が発生して、各地域に多大な被害をもたらしました。また、9 日には我が国で 26 年ぶりとなる豚コレラの発生が公表されました。これら自然災害からの復旧あるいは急な疾病対応のため、やむをえず本学術集会にご参加できない先生方も少なからずいらっしゃいました。ご自宅や所属機関が被災された先生方には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く復旧し、通常の生活に戻られることを祈念申し上げます。

このたびの学術集会では、「One Health—人と動物の健康と共生」をテーマとし、関連する司宰機関およびその共催シンポジウム、各分科会企画のシンポジウム、一般演題他、総計 727 題の発表がございました。参加者の皆様には活発な討論と学術的な研鑽に加え、多くの情報交換・収集をして頂いたことと存じます。一方、会期中には受付時に不手際がありましたことお詫び申し上げますとともに、ご参加頂いた皆様の温かいご協力のおかげで充実した学術集会を開催することができました。ここに日本生物科学研究所のスタッフを代表しまして、改めて御礼申し上げます。

末筆ではございますが、関係者の皆様の益々のご発展をお祈りし、お礼の言葉とさせていただきます。

第 161 回日本獣医学会学術集会 会長 長井 伸也
事務局長 渋谷 一元